

【山口・防府医療圏】具体的対応方針等整理票

資料 3 - 2

整理番号	区域	医療機関名	許可病床数 (精神・感染症・結核除く) R5.7.1 ※1	病床機能報告による 機能別病床数 ※1		施設基準の 状況 R5.7.1 ※2	認定・届け出等 ※3					「公的医療機関等2025プラン」又は「医療機関2025プラン」の記載内容のうち、「自施設の現状」「今後の方針」「4機能ごとの病床のあり方について」から集約・抜粋（プラン未作成の有床診療所については、病床機能報告の報告内容から整理） ※4	対応方針の実施状況 (令和6年6月末時点) ※5		
				R5.7.1	R7.7.1		地域 医療 支援	救急 医療 施設	在宅 療養 支援	在宅 療養 後方 支援	終末期 医療		機能別病床 数(2025)	実施状況	備 考 (実施予定時期など)
1	山口・防府	柴田病院	一般 60 60	回復 60 60	回復 60 60	地ケア 60 60						・回復期機能を中心。	回復 60 60	実施済	
2	山口・防府	林病院	一般療養 50 20 30	急性慢性 50 20 30	急性慢性 50 20 30	地ケア 20 20				○		・最初の入院病棟で積極的に治療を行う。 ・医療（喀痰吸引、人工呼吸等）が必要で家庭に対応できる十分な介護力のない長期療養患者の受け皿。	急性慢性 50 20 30	実施済	
3	山口・防府	山口赤十字病院	一般 377 377	高度急性 377 117 260	高度急性 377 117 260		○	○				・高度急性期・急性期機能を担う。	高度急性 377 117 260	実施済	
4	山口・防府	佐々木外科病院	一般 54 54	急性 54 54	廃止 0 0	地ケア 20 20						・急性期機能と回復期機能を担う。 ・開放型病院（開放病床6床）。	廃止 0	実施済	
5	山口・防府	阿知須同仁病院	一般療養 78 30 48	急性慢性 78 30 48	急性回復 78 30 48	地ケア 18 18		○	○			・急性期機能と回復期機能を担う。	急性回復 78 30 48	未実施	令和7年7月実施予定
6	山口・防府	小郡第一総合病院	一般 182 182	急性回復 182 137 45	急性回復 182 137 45	地ケア 45 45		○	○			急性期機能と回復期機能を担う。	急性回復 182 137 45	実施済	
7	山口・防府	済生会湯田温泉病院	療養 142 142	回復慢性 142 46 96	回復慢性 142 46 96	地ケア 46 46						・療養型病床主体の慢性期医療病院として、急性期病院や地元の開業医との緊密な連携の下、市民の健康管理に積極的に関わっている。 ・病院内に80床の特養を整備し、医療・介護を複合的に提供できる。デイケアや温泉プールを利用した訓練により、患者への質の高いリハビリ提供と同様に、外来や地域の健康福祉増進に寄与している。	回復慢性 142 46 96	実施済	
8	山口・防府	済生会山口総合病院	一般 279 279	高度急性 279 113 166	高度急性 279 114 165		○	○				・高度急性期・急性期機能を担う。	高度急性 279 114 165	実施済	
9	山口・防府	山口リハビリテーション病院	療養 180 180	回復慢性 180 124 56	回復慢性 180 124 56	回りハ 124 124						・回復期機能と慢性期機能を担う。	回復慢性 180 124 56	実施済	

整理 番号	区域	医療機関名	許可病床数 (精神・感染症・結核除く) R5.7.1 ※1	病床機能報告による 機能別病床数 ※1		施設基準の 状況 R5.7.1 ※2	認定・届け出等 ※3					「公的医療機関等2025プラン」又は「医療機関2025プラン」の記載内容のうち、「自施設の現状」「今後の方針」「4機能ごとの病床のあり方について」から集約・抜粋（プラン未作成の有床診療所については、病床機能報告の報告内容から整理） ※4	対応方針の実施状況 (令和6年6月末時点) ※5				
				R5.7.1	R7.7.1		地域 医療 支援	救急 医療 施設	在宅 療養 支援	在宅 療養 後方 支援	終 末 期 医 療		病院の特徴・役割	今後の方針	機能別病床 数(2025)	実施状況	備 考 (実施予定時期など)
10	山口・ 防府	丘病院	療養 37 37	慢性 37	慢性 29 29							・慢性期機能を担う。	・療養病床を地域の医療ニーズに適合させ、地域に密着した医療を提供していく。 ・リハビリテーションを通じてご自宅への復帰を支援する一翼を担う。 ・療養病床の再編、介護医療院について検討を行い、令和6年4月に介護療養病床8床を介護医療院に転換予定。	慢性 29 29	実施済		
11	山口・ 防府	山口病院	療養 79 79	慢性 79	慢性 79 79							・長期入院療養の患者中心。	・急性期病院等から、長期で重症度(人工呼吸器等装着)の患者の受け入れを行う。 ・今後も慢性期の療養病床を維持する。	慢性 79 79	実施済		
12	山口・ 防府	山口若宮病院	療養 173 173	慢性 休棟 116 57	療養 173 173							・慢性期機能を担う。	・急性期、地域包括ケア病棟、回復期リハの受け皿となる。 ・地域における慢性期として継続する。	慢性 173 173	実施済		
13	山口・ 防府	阿知須共立病院	一般 療養 135 45 90	急性 回復 135 45 90	急性 回復 135 45 90	地ケア 45 45		○	○			・急性期機能と回復期機能を担う。	・質の高いケアミックス病院として、地域医療機関等との連携を強化し、医療・介護・福祉サービスをシームレスに提供する。 ・地域住民の健康長寿を図るとともに、近隣企業からの要請に応じ、予防医療の強化を図る。	急性 回復 135 45 90	実施済		
14	山口・ 防府	桑陽病院	一般 療養 99 57 42	急性 慢性 99 57 42	回復 慢性 99 57 42	地ケア 8 8		○				・急性期機能と慢性期機能を担う。	・急性期から回復期への転換について、2025年に向けて緩やかにシフトの予定であるが、2023年度、外科系医師が2名増員予定。それにより、若干提供可能な医療の内容の変更もあると考えられるが、基本的には急性期患者も内包する回復期機能の充実に向けて、一般病棟(現急性期病棟)における地域包括ケア病棟の整備に着手予定。 ・急性期病棟は、二次救急輪番病院としての救急医療の提供及び股関節・脊椎腰椎領域を中心とした整形外科の急性期医療の提供。 ・慢性期病棟は、透析設備を備えた長期入院が可能な病床の提供。	回復 慢性 99 57 42	未実施	令和7年10月 実施予定	
15	山口・ 防府	緑町三祐病院	療養 86 86	急性 慢性 86 32 54	回復 慢性 86 32 54	地ケア 32 32		○				・回復期機能、慢性期機能を担う。 ・二次救急輪番病院。	・医療機能を地域の医療ニーズに引き続き適合させつつ、回復機能の充実に取り組むこととする。 ・機能別病床数を回復期32床、慢性期54床に変更する。	回復 慢性 86 32 54	実施済		
16	山口・ 防府	三田尻病院	一般 128 128	急性 回復 128 78 50	急性 回復 128 49 79	地ケア 50 50		○	○			・地域包括ケアシステムの中心施設となるべく、地域内の急性期の一部、並びに亜急性期の患者に特化した医療を提供する。 ・地域において急性期・回復期医療を担う病院としての役割を担うため、在宅復帰支援強化、地域医療連携の推進、疾病の早期発見と早期予防、災害拠点病院機能強化に取り組む。	・急性期・回復期における多様な診療ニーズへのさらなる対応の充実を図る。 ・災害拠点病院として必要な機能の補完、維持を図る。	急性 回復 128 49 79	実施済		
17	山口・ 防府	防府胃腸病院	一般 108 108	急性 回復 108 60 48	急性 回復 108 60 48	地ケア 48 48		○	○			・急性期機能と回復期機能を担う。 ・地域において当院に必要とされる病床機能の再編を検討し、急性期に加え、ポストアキュート・サブアキュートの両機能としての地域包括ケア病床を確保。不足する機能の中からリハビリテーション科を設置。	・輪番での二次救急の受入れ、消化器領域に特化したがん治療、がん検診含め上部・下部消化器への内視鏡検査等の機能を生かし、引き続き地域の二次救急医療機関として急性期機能を担っていく。 ・訪問診療・訪問看護等を実施しており、今後は地域における在宅医療への貢献も進めていく。 ・なお、令和5年4月1日より回復期を60床から48床に変更した。	急性 回復 108 60 48	実施済		
18	山口・ 防府	防府リハビリテーション病院	療養 261 261	回復 慢性 261 46 215	回復 慢性 261 46 215	回リハ 46 46						・医療療養・回復期機能を中心	・医療療養・回復期を中心とした医療提供体制の維持 ・専門医療を提供し、地域医療に貢献	回復 慢性 261 46 215	実施済		

整理番号	区域	医療機関名	許可病床数 (精神・感染症・結核除く) R5.7.1 ※1	病床機能報告による 機能別病床数 ※1		施設基準の 状況 R5.7.1 ※2	認定・届け出等 ※3					「公的医療機関等2025プラン」又は「医療機関2025プラン」の記載内容のうち、「自施設の現状」「今後の方針」「4機能ごとの病床のあり方について」から集約・抜粋（(プラン未作成の有床診療所については、病床機能報告の報告内容から整理) ※4		対応方針の実施状況 (令和6年6月末時点) ※5						
				R5.7.1	R7.7.1		地域 医療 支援	救急 医療 施設	在宅 療養 支援	在宅 療養 後方 支援	終末期 医療	病院の特徴・役割	今後の方針	機能別病床 数(2025)	実施状況	備 考 (実施予定時期など)				
19	山口・防府	山口博愛病院	一般療養 98 53 45	急性慢性 98 53 45	急性慢性 98 53 45							・急性期機能と慢性期機能を担う。	・地域における、安心して任せられるかかりつけ医機能を有する病院を目指している。当院が直接かわかる在宅機能を充実させるとともに急変時(特に夜間・休日)に、受診を受け入れ入院の必要が有る時にはすぐに対応する体制を整えておく。 ・へき地医療(離島・野島)の提供。	急性慢性 98 53 45	実施済					
20	山口・防府	山口県立総合医療センター	一般 490 490	高度急性休棟 490 269 215 6	高度急性 490 275 215		○	◎				・県立病院として、地域がん診療連携拠点病院、総合周産期母子医療センター、救命救急センター等の指定を受け、他の医療機関では対応が困難な疾病に対する医療を提供するなど、県民の健康と生命を守る基幹病院として、その役割を果たしている。	・県民の医療需要に応え、限られた医療資源の中で適切な保健医療サービスが提供できるよう、二次保健医療圏等における医療機能を考慮した施設の整備・充実、医療機関の役割分担や連携への支援など、効率的な医療提供体制の整備を進める。 ・地域の医療機関との役割分担・機能連携をより一層推進していく。	高度急性 490 275 215	実施済					
21	山口・防府	松本外科病院	一般 80 80	急性回復 80 36 44	急性回復 80 36 44	地ケア 44 44		○	○			・急性期機能と回復期機能を担う。	・5病院での救急輪番病院の一角として、今後も救急車の受入体制を維持していき、現在の急性期病床は、救急輪番病院として適正病床数を検討しながら維持していく。 ・地域における回復期機能の一翼を担う。	急性回復 80 36 44	実施済					
病院小計			3,176 一般療養 1,963 1,213	3,176 高度急性回復慢性休棟 1,211 585 818 63	3,114 高度急性回復慢性 1,070 719 819	606 回リハ 170 地ケア 436	3	11	7	0	0			3,114 高度急性回復慢性 1,070 719 819	実施済	19	未実施	2	実施率	90.5%
22	山口・防府	光山医院山口	一般 3 3	慢性 3 3	慢性 3 3						○	・人工透析治療が中心、透析ベッド数40床。 ・慢性期機能を担う。	・人工透析を必要とされる患者への治療を中心とした医療の提供体制を維持していく。	慢性 3 3	実施済					
23	山口・防府	医療法人社団青藍会 あんの循環器内科	一般 19 19	回復 19 19	回復 19 19				○		○	・循環器を中心とした良質・効果的な全人的医療。 ・総合病院、地域の無床診療所、在宅からの患者をニーズに合わせて入院を受け入れていく。 ・急性期機能と回復期機能を担う。	・高度急性期病院・地域急性期病院との連携による在宅・介護施設への誘導、在宅医療の拠点としての機能。 ・専門的医療(循環器)、在宅患者、緊急時の受入れ、認知症患者の受入れと治療、在宅復帰支援。 ・他法人・グループ内の施設・在宅サービスとの他職種連携による地域包括ケアシステムの実現。	回復 19 19	実施済					
24	山口・防府	医療法人村田外科胃腸科	一般 4 4	急性 4 4	急性 4 4							・急性期機能を担う。	・肛門手術後の管理及び急性期治療のための入院。	急性 4 4	実施済					
25	山口・防府	ながやレディースクリニック	一般 10 10	急性 10 10	急性 10 10							・急性期機能(分娩)を担う。	・急性期機能(分娩)を担う。	急性 10 10	実施済					
26	山口・防府	澤田医院	一般 19 19	休棟 19 19	休棟 19 19							・休棟中(再開予定)。	・休棟中(再開予定)。	休棟 19 19	実施済					
27	山口・防府	社会福祉法人青藍会 ハートクリニック南山口	一般 19 19	回復 19 19	回復 19 19				○		○	・総合病院、地域の無床診療所、在宅からの患者をニーズに合わせて入院を受け入れていく。 ・回復期機能を担う。	・高度急性期病院・地域急性期病院からの退院患者の在宅・介護施設等への誘導、在宅医療の拠点としての機能。 ・在宅患者、緊急時、終末期医療の受入れ、認知症患者の受入れと治療、在宅復帰支援。 ・他法人・グループ内の施設・在宅サービスとの他職種連携による地域包括ケアシステムの実現。	回復 19 19	実施済					
28	山口・防府	医療法人小林眼科	一般 3 3	急性 3 3	急性 3 3							・急性期機能を担う。	・急性期機能を担う。	急性 3 3	実施済					
29	山口・防府	かしだ産婦人科クリニック	一般 19 19	急性 19 19	急性 19 19							・急性期機能(分娩)を担う。	・他の分娩施設との連携	急性 19 19	実施済					
30	山口・防府	林外科医院	一般 19 19	休棟 19 19	廃止 0 0							・慢性期機能を担う。	・引き続き、地域における慢性期機能の一翼を担う。	廃止 0 0	実施済					

整理 番号	区域	医療機関名	許可病床数 (精神・感染 症・結核除く) R5.7.1 ※1	病床機能報告による 機能別病床数 ※1		施設基準の 状況 R5.7.1 ※2	認定・届け出等 ※3					「公的医療機関等2025プラン」又は「医療機関2025プラン」の記載内容のうち、「自施設の現状」「今後の方針」「4機能ごとの病床のあり方につ いて」から集約・抜粋((プラン未作成の有床診療所については、病床機能報告の報告内容から整理) ※4			対応方針の実施状況 (令和6年6月末時点) ※5							
				R5.7.1	R7.7.1		地域 医療 支援	救 急 医 療 施 設	在 宅 療 養 支 援	在 宅 療 養 後 方 支 援	終 末 期 医 療				病院の特徴・役割	今後の方針	機能別病床 数(2025)	実施状況		備 考 (実施予定時期な ど)		
31	山口・ 防府	医療法人社団 大西眼科	一般 10 急性 10	急性 10 慢性 10	急性 10 慢性 10							・急性期機能を担う。	・急性期機能を担う。	急性 10 慢性 10	実施済							
32	山口・ 防府	手山産婦人科	一般 10 急性 10	急性 10 慢性 10	急性 10 慢性 10							・急性期機能(分娩)を担う。	・産科施設の減少にて当施設のできる限りの存続に重点をおく。	急性 10 慢性 10	実施済							
33	山口・ 防府	山本内科医院	一般 19 急性 19	慢性 19 廃止 0	慢性 19 廃止 0					○	○	・慢性期機能を担う。	・地域の入院医療機関との役割分担を踏まえ、無床診療所へと見直しを行い、在宅療養支援診療所として、今後、高齢者の増加によりニーズが増えたと見込まれる在宅医療に力を入れていく。	廃止 0	実施済							
34	山口・ 防府	医療法人慶和会 防府耳鼻咽喉科 医院	一般 14 急性 14	急性 14 慢性 14	急性 14 慢性 14							・急性期機能を担う。	・地域における急性期治療。	急性 14 慢性 14	実施済							
35	山口・ 防府	光山医院	一般 16 急性 16	慢性 16 慢性 16	慢性 16 慢性 16						○	・透析患者専用の病床。 ・慢性期機能を担う。	・透析診療の提供体制の維持。 ・高齢化の進展に伴う在宅患者訪問診療の充実。	慢性 16 慢性 16	実施済							
36	山口・ 防府	医療法人三鳩会 吉田整形外科	一般 19 急性 19	回復 19 回復 19	回復 19 回復 19							・4機能のうち回復期が中心。	・地域における回復機能の一翼を担う。	回復 19 回復 19	実施済							
37	山口・ 防府	医療法人芳和会 アベ産婦人科ク リニック	一般 14 急性 14	休棟 14 廃止 0	休棟 14 廃止 0							・無床診療所へ移行する。	・無床診療所へ移行する。	廃止 0 廃止 0	実施済							
診療所小計			一般 217 急性 217	高度 217 急性 70 回復 57 慢性 38 休棟 52	高度 146 急性 70 回復 57 慢性 19		0	0	3	0	5	①必要病床数 ・合計3, 008 ・高度 275 ・急性 974 ・回復 899 ・慢性 860		②2025プラン 3, 260 506 1, 140 776 838	②ー① 252 231 166 ▲123 ▲22	高度 146 急性 0 回復 70 慢性 57 慢性 19	実施 済	16	未 実 施	0	実 施 率	100.0%
医療圏合計			3,393 一般 2,180 療養 1,213	3,393 高度 499 急性 1,281 回復 642 慢性 856 休棟 115	3,260 高度 506 急性 1,140 回復 776 慢性 838	606 回リハ 170 地ケア 436	3	11	10	0	5			3,260 高度 506 急性 1,140 回復 776 慢性 838	実施 済	35	未 実 施	2	実 施 率	94.6%		

※1: 令和5年度病床機能報告における病床数。

※2: 中国四国厚生局「届出受理医療機関名簿(届出項目別)」において、【地ケア:地域包括ケア病棟入院料又は地域包括ケア入院医療管理料】、【回リハ:回復期リハビリテーション病棟入院料】を届け出ている病床数。

※3: 【地域医療支援:地域医療支援病院の承認を受けた病院】、【救急医療施設:二次救急医療施設の認定を受けた病院は「○」、:三次救急医療施設の認定を受けた病院は「◎」】、【在宅医療支援:在宅医療支援病院又は在宅医療支援診療所の届出のある医療機関】、

【在宅医療後方支援:在宅医療後方支援病院の届出のある病院】、【終末期医療:令和5年度病床機能報告における「有床診療所の病床の役割」の項目のうち、「終末期医療」を選択している有床診療所】

※4: 「機能別病床数(2025)」については、令和6年3月までに調整会議において合意された2025プランの内容を反映している。なお、今回、変更を協議する場合は、変更内容を反映している。また、有床診療所については、「病床機能報告による病床数」の「R7.7.1」の機能別病床数を反映している。

※5: 対応方針の実施状況は令和5年度病床機能報告等で確認して記載し、未実施の場合は実施予定時期を記載。例:令和6年9月頃。また、有床診療所で2025プランの機能別病床数が休棟又は廃止の場合については、実施済に区分している。